

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年5月28日

州中央地区並びに東南地区に降雨が有り、週前半は気温も上昇し、冬小麦並びに春小麦の生育に改善が見られた。但し、週後半に再び気温が下がったこともあり、全体的な生育の遅れを挽回するには至っていない。ダグラス郡では昨年の干害が未だに尾を引いている。アダマス郡では週初めの降水が冬小麦に有効であった。但し、南部の冬小麦には、霜害が報告されている。リンカーン郡では有効な降水に加え気温が上昇したことより、小麦の生育には良い条件が揃った。それに反しワラワラ州を“badly needed”と謂う状態である。ウィットマン郡は同郡西部も含み降雨（0.25～0.5インチ）に恵まれたが、気温は平年を下回り、小麦の生育は遅れている。土壌水分は前週より改善した。春小麦の播種は全州にて完了した。

2002年5月26日現在

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	1	14	85	0
Subsoil (%)	0	19	80	0
Irrigation Water (%)	0	0	100	0

小麦作況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry Land (%)	1	9	33	47	10
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	0	90	10
Spring wheat Dry Land (%)	0	2	67	30	1
Spring Wheat Irrigated (%)	0	0	0	90	10

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat Planting (%)	100	97	100	100
Spring wheat Emerged (%)	95	91	98	97
Spring wheat Headed (%)	6	5	1	1
Winter wheat Headed (%)	25	6	31	30

Source: Washington Agricultural Statistics Service